

特別活動 学習指導案（小学校第1学年）

1. 題材 「おおあめがふったら」
2. 内容 【1学級活動 (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全
力 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい (1) 大雨によって起こりやすい災害（土砂災害・洪水など）を理解させる。 【災害の特徴】
(2) 災害時、その場に応じた安全な行動について関心をもたせる。 【安全な行動の仕方】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

主な学習活動	教職員の支援等	資料
<p>1 自然に囲まれた町の絵を見て話し合う。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">山や川などで遊んだ楽しい思い出はありますか。</p>	<p>○ 自然の中で遊んだ思い出などを想起させ、自然から受けている恩恵について押さえる。</p>	絵1
<p>2 雨の音を聞く。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(映像視聴後) 雨の様子を見て、気付いたことや思ったことを教えてください。</p>	<p>○ 身の危険を感じる雨の音を感覚的に捉えさせる。</p> <p>○ 大雨のときの不安な気持ちや身の周りの状態を思い出させる。</p>	映像1
<p>おおあめのときの あんぜんなこうどうをかんがえよう。</p>		
<p>3 起こりやすい災害について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土砂災害 ・ 洪水 	<p>○ 簡単な説明を加え、それぞれの特徴をつかませる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害・大雨が降って、山の土や石、木などが流れてくることです。流れてきた土や泥が、家の方に来ることもあります。 ● 洪水・大雨で川などがあふれることです。家や道に水が来ることもあります。 </div>	絵2 絵5
<p>4 災害の危険を感じたら、命を守るためにどうすればよいかを考える。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">もし、土砂災害や洪水が起こったら、どうしますか。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">近付くと危ない場所は、どこだと思いますか。</p>	<p>○ 具体的な場面を示し、イメージしやすくさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大人と一緒に安全な場所に避難する。 ・ 川や崖・水のあるところから離れる。 ・ 建物の上階に移動する。 <p>○ それぞれの行動の理由を考えさせる。</p> <p>○ 安全な場所に避難することが最優先であることを押さえる。</p> <p>○ 見えないところ（水たまりや小さな川）にも危険があることに気付かせる。</p>	絵6 絵8 絵7
<p>5 被災された方の思いを聞く。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">緑井小学校で、見守りをされている吉野さんが、1年生のみなさんにお手紙を書いてくれました。吉野さんは、土砂災害で被害にあわれました。お手紙を読みますね。</p>	<p>○ 地域を支えようという思いの手紙を代読し、安心感をもたせるようにする。</p>	その他1
<p>6 家の人に伝えたいことをワークシートに書く。</p>	<p>○ 学習をまとめ、感想を交流させる。</p>	

- 評価 (1) 大雨のときに起こりやすい災害が理解できたか。
(2) 災害時の安全な行動について、自分なりに関心をもつことができたか。

特別活動 学習指導案（小学校第2学年）

1. 題材 「土しゃさいがいとあんぜんな行どう」
2. 内容 【1学級活動 (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全
力 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい (1) 土砂災害（土石流・がけ崩れ）の特徴について理解させる。 【災害の特徴】
(2) 自然災害から身を守ることにについて関心を深め、安全に避難する態度を身に付けさせる。 【安全な行動の仕方】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

学習内容	教職員の支援等	資料
<p>1 避難訓練の経験から、避難する理由を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 避難訓練をしたことがありますね。なぜ、避難をするのでしょうか。 </div>	○ 避難する理由を確認し、本時は、安全な行動の仕方について学習することを伝える。	絵6
<p>2 大雨が降ったときに起こる災害について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (絵を提示し) この町に大雨が降ったらどんなことが起こるでしょうか。 </div>	○ 大雨が降ると洪水のみならず、土砂災害も発生する可能性があることに気付くことができるように、山や木がどのようなかを考えるよう助言する。	絵1
土しゃさいがいを知り、あんぜんに行どうできるようになろう。		
<p>3 土砂災害（土石流・崖崩れ）の特徴を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> まずは、土砂災害が、どんなものかを知りましょう。 絵と言葉を線で結びましょう。 </div>	○ ワークシートの絵と言葉を線で結ばせる際には、絵のどんな様子からそう考えたのか、理由を発表できるよう指示する。 ○ 発表後、絵を示しながら、土石流と崖崩れについて説明する。その際、キーワードとなる言葉を板書することで、児童の理解を深めることができるようにする。	絵2 絵3
<p>4 土砂災害が発生する可能性がある場合の安全な行動を選び、その理由を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 次に、安全に行動できるようになりましょう。 </div>	○ 問題ごとに選択肢を設け、児童が選択・判断できるようにする。また、理由を明確にできるよう解答の根拠を問い返す。 ○ 土砂災害で危ない場所がある場合には、安全な場所へ避難することが最優先であることを伝える。	絵7 絵8
<p>5 本時の学習内容の中から最も家の人に伝えたいことを選んで書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 最後に、今日の勉強の中で、家の人に一番伝えたいと思ったことを1つ書きましょう。 </div>	○ 黒板に書いてある内容を確認した後に、書かせる。	

- 評価 (1) 土砂災害（土石流・崖崩れ）の特徴について理解できたか。
(2) 自然災害から身を守ることにについて関心を深め、安全に避難する態度を身に付けることができたか。

特別活動 学習指導案（小学校第3学年）

1. 題材 「大雨による災害と広島市」
2. 内容 【1学級活動 (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい (1) 土砂災害が起こる主な原因について理解させる。 【災害の起き方】
(2) 大雨による被害が想定される箇所について、広島市の地形と災害を関連付けながら考えさせる。 【広島市の特徴】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

主な学習活動	教職員の支援等	資料
<p>1 2年生までに学習した災害を思い出す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> これまでの学習で、どのような災害について勉強しましたか。 </div> <p>2 災害の原因を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> これらの災害は、どのようなときに起きると思いますか。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 大雨、梅雨、台風による大雨などは、普段降る雨と、どんなところが違いますか。 </div> <p>3 絵の中の災害箇所を探す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 絵の中のどこで、土石流、崖崩れ、洪水が起きているでしょうか。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害（土石流、崖崩れ）、洪水など災害の名前や特徴について振り返らせる。 ○ 災害によって、住宅地や道路に被害が起きていることに気付かせる。 ○ 災害が起こる天候について考えさせる。 ○ 大雨、梅雨、台風による大雨などが原因で起こることを押さえる。（これらの大雨が、降る時間や量、局地的に集中した場合など、普段降る雨との違いに気付かせる。） ○ 地震でも崖崩れが発生することにも触れる。 ○ 絵9を基に予想させた後に、絵10を提示し、災害によって、住宅地や道路に被害が起きていることを押さえる。 	<p>絵2 絵3 絵5</p> <p>絵9、10</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 広島市の土地の様子から大雨による災害について考えよう。 </div>		
<p>4 広島市の土地の様子から大雨による災害が起こりそうな場所について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> それでは、広島市では、土砂災害や洪水は起きますでしょうか。地図をもとに考えてみましょう。 </div> <p>5 学習を振り返り、分かったことや考えたことを書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地図のどこで、どのような災害が起こりそうかを、理由を挙げて発表するよう指示する。 ○ 住宅などの建物が川の近くに集中していることや山際に迫っていることに気付かせる。 ○ 写真2の教師用資料を参考に、写真3と写真1を結び付け、広島市では、過去に土砂災害や浸水（内水氾濫等）が起こったことを確認するとともに、広島市では、いろいろな場所で災害が起きる可能性があることを伝える。 	<p>写真1</p> <p>写真3</p>

- 評価 (1) 土砂災害が起こる原因について理解することができたか。
(2) 広島市の地形の特徴について関心を持ち、大雨による災害が起きそうな箇所について考えることができたか。

特別活動 学習指導案（小学校第4学年）

1. 題材 「土砂災害から身を守るために」
2. 内容 【1学級活動 (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全
力 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい (1) 広島市は土砂災害で危ない場所が多いことを理解させる。 【広島市の特徴】
(2) 家庭でできる防災対策について考え、日頃の備えの大切さに気付かせる。 【日常の備え】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

主な学習活動	教職員の支援等	資料
<p>1 土砂災害（土石流・崖崩れ）の特徴について確認する。</p> <p>2 広島県は土砂災害で危ない場所が全国で最も多い県であることを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 土石流や崖崩れなどが起こりやすい危険な場所が最も多い県はどこだと思いますか。 </div> <p>3 自分たちの住む町の避難場所を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> もし、みなさんの住んでいる町で災害が起こった時、どこに避難するかを知っていますか。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 広島市は、土砂災害の危険な場所がたくさんあるので、いざという時のために、避難生活に必要なものを準備しておくことが大切です。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害の種類や特徴について、絵や映像で確認させる。また、土砂災害発生の一番の原因は大雨であることを押さえる。 ○ 土砂災害で危ない場所の意味を確認後、危ない場所の数が第1位の都道府県やその数を予想させる。 ○ 広島県には30,000箇所以上の土砂災害で危ない場所があること、県内で土砂災害で危ない場所が一番多い市は、広島市であることを知らせる。 ○ 土砂災害で危ない場所を示し、危険な場所に住んでいる人は災害発生の危険性があるとき、近くの避難場所に避難することを説明する。 ○ 避難所の写真を見せ、避難生活のイメージをもたせる。 	<p>絵2 絵3 映像2</p> <p>図表1</p> <p>図表2</p> <p>写真7</p>
いざという時のために、ひなん生活に必要なものについて考えよう。		
<p>4 避難生活に必要なものを考え、ワークシートに書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> みなさんの家族にとって、必要なものは何でしょうか。理由も考えてください。 </div> <p>5 全体で意見交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> (発表後) 自分の書いたものと比べてみましょう。 </div> <p>6 学習内容をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 今日の勉強を振り返り、お家の人に伝えたいことをワークシートに書きましょう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「3日間の避難生活を想定して、家族にとって必要なもの」として、考えさせる。 ○ 理由を考えさせながら思いっただけ書かせる。 ○ 家庭環境によって、必要なものが変わってくることに気付くよう、いろいろな意見を取り上げるようにするとともに、選んだ理由を発表させる。 ○ ふだんから備えておくことや各家庭で必要なもの等を話し合うことが大切であることを伝える。 ○ 今日の学習を通して、家の人に伝えたいことは何かという観点で書かせる。 ○ 土砂災害や防災対策について学習したことを家庭で話題にするよう声をかける。 	

- 評価 (1) 広島市は土砂災害で危ない場所が多いことを理解できたか。
(2) 家庭でできる土砂災害の防災対策について考え、関心を深めることができたか。

特別活動 学習指導案（小学校第5学年）

1. 題材 「土砂災害から身を守る」
2. 内容 【1学級活動 （2）日常生活や学習への適応及び健康安全
力 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい （1）土砂災害を防ぐために行政や地域が行っている防災の取組について理解させる。
【行政や地域等の働き】
（2）それぞれのメディアの特徴から、自分や家族の身を守るための情報の入手手段について考えさせる。
【情報の活用の仕方】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

学習内容	教職員の支援等	資料
1 広島市で、過去に土砂災害が発生したことを確認する。	○ 資料を提示し、広島市は土砂災害の危険があることを知らせる。	写真4
土砂災害から身を守るための取組について考えよう。		
2 土砂災害を防ぐための取組について知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">土砂災害から命を守るために、国や県、市、また地域がどのような取組をしているか見てみましょう。</div>	○ 公助、共助に分類して資料を提示する。 ○ 家庭で行っている防災の取組や災害が起きたときのための準備について想起させる。	写真6 図表4 図表6 写真8
3 土砂災害や大雨に関する情報の入手手段を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">大雨が降って土砂災害の危険があるとき、どのメディアを使って情報を集めますか。</div>	○ テレビやインターネットなど、普段自分がどのメディアを活用して情報を入手しているかを想起させる。 ○ データ放送の活用方法について考えさせる。	図表5
4 それぞれのメディアの特徴を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">それぞれのメディアの便利なところと、不便なところを考えましょう。</div>	○ 災害が起きた場合や起きそうな場合を想像させて、それぞれのメディアの特徴から便利な点と不便な点を考えさせる。 ○ 広島市防災情報メールは、住んでいる地域の情報を素早く入手することができ、便利であることを伝える。	図表11
5 学習を振り返り、情報の入手手段について、自分の考えを書く。	○ 今の自分にとって、情報を入手する効果的な方法を考えさせる。	

- 評価 （1）土砂災害を防ぐために行政や地域が行っている防災の取組について理解できたか。
（2）それぞれのメディアの特徴から、自分や家族の身を守るための情報の入手手段について考えることができたか。

特別活動 学習指導案（小学校第6学年）

1. 題材 「土砂災害から命を守る」
2. 内容 【1学級活動 （2）日常生活や学習への適応及び健康安全
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成】
3. ねらい (1) 土砂災害が発生する原因について理解させる。 【災害の起き方】
(2) 土砂災害に備えて、危険を回避するための安全な行動の仕方等について考えさせる。 【安全な行動の仕方】
4. 指導する時数 1/1
5. 学習展開

主な学習活動	教職員の支援等	資料
<p>1 資料をもとに、土砂災害の被害の大きさについて確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">平成26年8月に広島で発生した土砂災害の様子について見てみましょう。</div> <p>2 映像により、災害が発生するメカニズムを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">大雨が降った時、どのような仕組みで災害が起きるのかを確認してみましょう。</div> <p>3 本時の学習課題を知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8.20 豪雨災害の被害の様子を確認させるとともに、局地的な大雨により災害が発生したことを伝える。 ○ 地面に大量の雨が染みこみ、地面が崩れやすくなり、土砂災害が発生することを説明する。 	<p>写真4</p> <p>映像3</p>
土砂災害から命を守るために、できることを考えよう。		
<p>4 土砂災害から命を守るために、できることについて考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">日頃からしておくこと、災害が起こりそうな天候の時にできることに分けて、考えましょう。</div> <p>5 グループごとに意見を発表し、全体で意見交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">(発表後) 災害から命を守るために必要なことは何でしょうか。</div> <p>6 まとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">今日の学習を振り返り、今後の生活にどのように生かしていくか書きましょう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日頃からしておくことについては、準備しておく物や家庭で決めておくことなどを考えるよう助言する。 ○ 情報収集については、どんな情報が必要かを具体的に書くよう助言する。 ○ 児童の意見を「事前にしておくこと」、「情報収集」「避難行動」などの項目ごとに、板書することで、安全な行動をとるためのキーワードに気付かせる。 ○ 資料をもとに、テレビやインターネットなどから必要な情報を得ることができることを説明する。 ○ 土砂災害から命を守るためにできることを考えさせる。 	<p>図表6</p> <p>図表5</p>

- 評価 (1) 土砂災害が発生する仕組みについて、理解できたか。
(2) 土砂災害に備えて、安全な行動の仕方等について考え、理解を深めることができたか。